

政策名	5安全な港		責任者	総務部 危機管理室担当課長	連携担当課
基本施策名	07危機管理機能の強化				
個別施策名	21防災対策を強化する		連絡先	052-654-7813	(企画調整室)計画担当
事務事業名	07防災教育・訓練の推進				

1 PLAN(目的・概要)

目的	職員の防災上必要な判断力、知識、技能等が養成され、災害時に防災活動を的確に遂行します。	事業期間	昭和38年度～継続
概要	防災に関する講習会、研修会等を開催するとともに、防潮扉、防潮水門の閉鎖、土のう積みなどの訓練を行います。	根拠法令・要綱等	名古屋港管理組合防災計画
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	平成21年度訓練・講習会の実施状況 ・H21.5~6 防潮扉閉鎖訓練 ・H21.7.17 救命講習会(1) ・H21.9.1 防災訓練 ・H21.12.1 避難訓練 ・H21.12.11 救命講習会(2) ・H21.12.18 防災講習会 ・H22.1.29 救命講習会(3) ・H21.3.1 消防訓練						
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
防災教育・防災訓練実施回数	単位	目標	7	7	7	7	1年間を通しての訓練・講習会の基本実施回数
	回	実績	7	7	8		
事業費	単位	目標					基本実施回数7回に要する訓練企画、計画、準備等、その打合せから実施日まで、危機職員の数程度の人数が約5日間要する(全員参加体制)
		実績					
人員 正規職員	単位	千円	91	196	272	457	
		人	1.00	1.00	1.00	1.00	
嘱託職員 人件費相当額	千円	8,685	8,770	8,582	8,778		
	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
事業費・人件費の合計	千円	8,776	8,966	8,854	9,235		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
訓練・講習会の参加率	単位	目標	100	100	100	100	訓練・講習会の参加人数(参加人数÷予定人数)
	%	実績	97.8	97.8	96.6		
	達成率(%)	97.8	97.8	96.6			
観点	単位	目標					現状の「見える化」
		実績					
	達成率(%)						
必要性	組合関与の必要性	有・(無)	・実際の災害に対応するためにも、日頃からの訓練は重要です。				その他特記事項
	目的・水準の妥当性	有・(無)					
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)					
有効性	成果の達成度	有・(無)	・訓練・講習会とも目標に近い参加率があり、この事業における継続は有効と考えます。				
	内容の妥当性	有・(無)					
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)	・本組合職員が訓練を繰り返すことにより、防災に対する意識高揚、再認識(確認)等、各職員に自覚を持たせることが重要です。				
	受益者負担の適正性	有・(無)					
	経済性	有・(無)					

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大		○	教育・訓練の内容の充実を図る必要があるため。
		維持			
		縮小			
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		今後においても、職員一人ひとりに防災に対する意識の高揚、自覚を持たせるために訓練、講習会を行っていきます。			